

## アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKI



日本女子プロゴルフ協会公認のLPGAツアー「アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKI」が本市で開催されます。ぜひ会場で、プロの卓越したプレーを観戦しませんか。

- 日時／3月27日(金)～29日(日)
- 場所／UMKカントリークラブ
- 料金／前売り券5,000円(各日共通3枚つづり)  
当日券27日2,000円、28・29日各3,000円
- チケット販売／市内コンビニエンスストア、プレイガイドほか

[問]同大会事務局 ☎62-5539

## 宮崎みなとまつり2015 体験イベント参加者募集

イベント名	定員	参加費	実施日
①フェリー体験航海	500人	無料	5/5(火・祝日)
②ヨット乗船体験会	50人	無料	5/5(火・祝日)
③地引き網漁体験会	200人	500円	5/5(火・祝日)
④フラワーカーペットづくり	30人	無料	5/4(月・祝日)

④は、まつりの前日に、メイン会場を匂の花でカーペットのように装飾。参加した人には、匂の花をプレゼント。

- 宮崎みなとまつり日時／5月5日(火・祝日)10時～20時30分
- 場所／宮崎港(国際観光船バース・宮崎臨海公園)
- 申し込み／往復はがきに①イベント名②参加希望者全員の名前と年齢(4人まで)③電話番号④代表者の住所と氏名(返信面)を書いて、4月1日(水、当日消印有効)までに宮崎みなとまつり実行委員会イベント募集係(〒880-0925、本郷北方2753-5)へ。多いときは抽選。各体験イベントの集合時間・場所などははがきでお知らせします。詳しくは、宮崎みなとまつり2015ホームページで確認できます。

※天候や波の状況によっては中止となるイベントもあります。

[問]宮崎みなとまつり実行委員会イベント募集係 ☎51-5899  
または企画政策課 ☎21-1711

## 宮崎のさくらまつり



### 天ヶ城開門さくらまつり

- 日時／3月21日(土・祝日)～4月5日(日)
- イベント日時／3月28日(土)・29日(日) 10時～17時
- 場所／天ヶ城公園

[問]高岡総合支所 地域総務課 ☎82-1111

### 久峰公園さくらまつり

- 日時／4月4日(土) 10時～21時  
4月5日(日) 10時～16時
- 場所／久峰総合公園

[問]佐土原総合支所 地域総務課 ☎73-1111

## 宮崎市まごころ工芸展



伝統を引き継ぎながら、新しい作品づくりに挑戦している市内工芸作家の逸品を、実演・展示販売します。体験コーナー(無料)もあります。

### 【出展品目】

彫刻ガラス、小木工、創作人形、七宝焼、陶磁器、トールペインティングなど

- 日時／4月14日(火)～29日(水・祝日) 8時30分～19時
- 場所／宮崎空港ビル1階オアシス広場

※3,000円以上の商品を購入した人は駐車場2時間無料

[問]宮崎市特産工芸品協会 ☎27-8491  
または工業政策課 ☎21-1793

**青** 島神社儀式殿で、土・日曜を利用して神楽の練習に励んでいる子どもたちがいます。その中で、まとめ役の長友安興くんは、昨年の1月12日に行われた青島裸まいり前夜祭で、「鶴戸舞」を披露し、40年ぶりに青島神楽を復活させた一人です。「青島神社の宮司をして

いたる父の勧めで、神楽を始めました。初めは一人で舞っていたので緊張しました」と振り返ります。今では同じ小学校の5人も加わり、演目も「鶴戸舞」と「寿の舞」の2種類に増えました。

鶴戸舞は釣りざおを使って、豊漁を祈願する舞。寿の舞は結婚式で披露するお祝いの踊りです。地域の皆さんは、伝統の神楽を受け継ぐ子どもたちを温かく見守っています。

Catch your Dream!  
夢をつかめ!

40年前に途絶えた神楽を継承  
6人の小学生が舞う!

ながとも やす おき  
Dream II 長友 安興くん  
青島小学校

### Profile

写真の左から、ほしごた星 幸太くん、つかお ひろのぶ 東尾 広宣くん、長友 安興くん、のさき れい 野崎 麗唯くん、のさき けい 野崎 華唯さん、なげもと なゆ 竹元 七々さん。  
小学4年生(東尾くんのみ3年生)。

動画はココから



※QRコードの読み取りには、アプリ「QR・JANコード読み取りパーコードリーダー」を推奨しています。

## 市長コラム

### ねこのひげ日記



3月下旬には、大淀川沿いでも見事な桜が見られます



## 高校卒業の転機

日本の四季で最も美しい、桜が咲き誇る時季がやってきます。春暖と桜前線は身も心も温めてくれますね。

さて、3月は卒業シーズン。小・中学校や高校、大学の卒業は、別れの寂しさの中にも新たな希望を見出す転機でもあります。私は、この桜の季節になると、自分の転機となった高校時代を思い出します。私は、ハウス園芸農家であった親の背中を見て育ち、将来はカーネーションやバラに囲まれた農業を営むことを夢見て、高鍋農業高校へ進みました。園芸科では花きを専攻し、舞鶴公園に隣接したガラス温室でシクラメンやプリムラなど、大好き

な花を栽培して、楽しい毎日を過ごしていました。

しかし高校の後半には、農業を営むか、農業の技術者を目指すかという選択で気持ちが揺れ動きました。最後は、父の勧めもあって、農業改良普及員という技術者を養成する、新設の宮崎県農業大学校指導学部へ進学することを決めたのでした。得意ではない受験勉強に励み、桜満開の学舎に入学できたのは、運も味方し、農業への思いが自分を後押ししてくれたのだと思います。

桜の舞う季節は、さまざまな転機が訪れるのではないのでしょうか。新たな夢へ向かう皆さんの第一歩を応援します。



◎コラムタイトルは戸敷市長の「宮崎市版・365日誕生花」であるネコノヒゲ(8月31日)にちなんだものです。